

---

## 5. ナンバリングおよび履修モデル

---

### ナンバリングとは

開講される授業科目に、授業内容・レベル等に応じて特定のナンバーを付与し、体系的な教育プログラムの実現を目指すものことである。学生諸君においてもナンバリング付与一覧表および前頁の科目表に記載のレベルを十分に勘案し、体系的な学修計画を立てていただきたい。

学生の自主的な学習と各自の興味や関心に沿った履修を可能とするために、数多くのメニュー（科目）を用意している。したがって、学生諸君は自己の興味や意欲に基づいて科目選択を行うべきであるが、入学直後にそれを判断することの困難さを勘案し、「学びのキーワード」・「目指せるキャリア」を軸とした履修モデルを示してある。

ただし、これらはあくまでも「参考」であり、最終的な選択は諸君に委ねられている。ガイダンスでの指導も併せて自主的主体的に科目選択を行ってほしい。

### <ナンバリング付与ルール>

➤ 先頭に学部コードを付し、その後に分類コードを付す（全て3桁）

- ・ 学科語学科目（英・中・韓）については以下とする。

英語：GES・中国語：GCS・韓国語：GKS・日本語：GJS

- ・ 学科講義科目については以下とする。

パーソナル科目群：GGP・ローカル科目群：GGL・グローバル科目群：GGG

学科自由(キャリア・特殊講義)：GSS

- ・ 導入演習科目および専門演習科目についてはGRSとする。

#### 1. ナンバリングルールは以下の通りとする

##### (1) 分類コード

学部コード	
国際コミュニケーション学部	G

##### (2) レベルコード・管理コード

科目種別	レベルコード	管理コード
初年次基礎系科目等	1	01～99
	2	
初等科目等	3	
	4	
中級科目等	5	
	6	
上級科目等	7	
	8	
4年ゼミおよび卒業論文等	9	